

農林水産省九州農政局 消費・安全部 消費生活課

「しまかぜ－食育アイランド通信－」は九州地域で様々な食育に取り組む方々の情報発信とネットワークづくりを支援するためのメールマガジンです。

【1】九州農政局からのお知らせ

- クリスマスに笑顔を届ける！ 熊本地方合同庁舎フードドライブ開催 ～食品ロス削減と子ども食堂支援をつなぐ取り組み～
 - 令和7年度補正予算の概要について（食品アクセス確保緊急支援事業）
 - 「新たな和食普及プロジェクト」メンバー募集のお知らせ
 - 第21回食育推進全国大会（栃木開催）へのブース出展を募集します！
 - 公益社団法人 全国調理師養成施設協会：オリジナル雑煮コンテスト「第4回Z-1グランプリ」小中高生からのレシピ募集について
 - 東海農政局：食育 YouTube 「東海食育さんぽ～カツオの3枚おろしにチャレンジ！～」の配信について

○九州農政局「消費者の部屋」特別展示について

- 【2】食育アイランド九州会員からの情報について

 - 令和7年度フードバンク情報交換会 in くまもと（フードバンクひのくに）
 - 「長崎県食育フェスタ」を開催します！（長崎県）
 - 「2026冬土用未の日」Instagram フォトコンテスト（熊本県農業物消費拡大協議会）

【3】九州農政局消費・安全部消費生活課 Facebookについて

- 消費生活課が「消費者情報九州」を発信中

【4】編集部からのお知らせ

- 「九州の食育のひろば」に関する情報提供及び情報更新等協力のお願い

【1】九州農政局からのお知らせ

- ## ○ クリスマスに笑顔を届ける！ 熊本地方合同庁舎フードドライブ開催 ~食品ロス削減と子ども食堂支援をつなぐ取り組み~

九州農政局では九州地方環境事務所と協力し、「熊本地方合同庁舎」に勤務する職員や一般消費者等の食品ロス削減の取り組みへの理解促進と、自ら率先して取り組む機運の醸成を目的に「フードドライブ」を実施いたします。

「まだ食べられるのに捨てられてしまう食品」を「誰かの笑顔につながる贈り物」に変える
この活動は、クリスマスを前に、温かい支援の輪が広がることを期待しています

- 1.開催日時：令和7年12月22日（月曜日）10時00分～15時00分
 - 2.開催場所：熊本地方合同庁舎A棟「消費者の部屋」

(熊本西区春日2丁目10番1号 熊本地方合同庁舎A棟1階フロア)

3. 内容：フードドライブとは、家庭で余っている未開封・賞味期限内の食品を地域や職場・学校などで集める活動で、集められた食品はフードバンクや福祉施設を通じて必要な人に届けられます。

食品ロスの削減だけではなく、食料支援を必要とする方々への支援や脱炭素社会の実現に向けた取り組みのひとつでもあり、農林水産省や環境省は企業や職場、地域での自主的なフードドライブの実施を呼びかけています。

【愛け入れ可能な食品】

- 賞味期限が1か月以上あるもの

- 常温保存可能な未開封食品
- 包装・外装が破損していないもの
例：インスタント食品、お菓子、乾麺、乾物、お米、調味料、飲料など
- 【受け入れ不可の食品】
 - ×生鮮食品
 - ×冷蔵・冷凍食品
 - ×アルコール飲料（料理酒・みりん除く）

※詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kyusyu/press/seikatsu/251201.html>

○ 令和7年度補正予算の概要について（食品アクセス確保緊急支援事業）

農林水産省では、令和7年度補正予算の概要（食品アクセス確保緊急支援事業）を公開しました。円滑な食品アクセスの確保に向けて、関係省庁と連携し、経済的理由により十分な食料入手できない方や買物困難者への支援に取り組んでいます。

【参考】<https://www.maff.go.jp/j/syouan/access/index.html>

※詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/access/attach/pdf/index-135.pdf>

○ 「新たな和食普及プロジェクト」メンバー募集のお知らせ

農林水産省は、すべての世代に和食の魅力を伝え、国民的運動として和食を食べる機会を増やすことを目的に、「楽しもう！にほんの味。～和のこころをつなぐ食の国民運動～（略称『楽し味（たのしみ）プロジェクト』）」を始動することとなりました。

楽し味プロジェクトは、国民に対し、多様な和食を知って、食べて、作ってもらうための取組を推進し、和食文化の保護・継承につなげることを目的としております。

メンバーとしてご登録いただくと、ロゴやポスター等の広報ツールを活用できるほか、農林水産省の特設サイトや SNS での活動紹介、他のメンバーとの連携機会などが得られます。また、国の関係イベントに参加できたり、和食関連の情報が共有されたりします。

皆様の活動が、ユネスコ無形文化遺産に登録された和食の普及活動の認知度向上に貢献いただけたり、ネットワーク拡大につなげていただけたりします。

※詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/culture/enjoy-washoku/index.html>

○ 第21回食育推進全国大会（栃木開催）へのブース出展を募集します！

食育に関する理解と关心を深め、食育の取組への積極的な参加を促すことを目的として、令和8年に第21回食育推進全国大会を栃木県において開催します。

現在、同大会へのブース出展を募集しております。締切は12月21日（日曜日）必着です。申込みにあたっては、募集要項の内容をご確認の上、申込みいただきますようお願いいたします。

※詳細はこちらをご覧ください。

<https://syokuiku-tochigi.pref.tochigi.lg.jp/> （外部リンク）

○ 公益社団法人 全国調理師養成施設協会：オリジナル雑煮コンテスト「第4回Z-1グランプリ」小中高生からのレシピ募集について

公益社団法人 全国調理師養成施設協会は、「第4回Z-1グランプリ」を開催します。

Z-1グランプリとは雑煮の食文化継承を目的とした、オリジナル雑煮レシピコンテストです。「Z」は、雑煮と全国調理師養成施設協会の頭文字に由来します。地元食材の使用やSDGs

(地産地消、食品ロス) を意識すること等がレシピ作成の条件で、雑煮レシピの作成を通じて、若い世代に雑煮に親しんでもらうことを目的としています。

全国の小中高生からオリジナル雑煮レシピを 2025 年 12 月 1 日 (月曜日) ~2026 年 1 月 16 日 (金曜日) に募集し、全国の調理師学校で受け付けます。

※詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.jatcc.or.jp/works/education/z-1/> (外部リンク)

○ 東海農政局：食育 YouTube「東海食育さんぽ～カツオの 3 枚おろしにチャレンジ！～」の配信について

東海農政局は、地域の食育の先進的事例や課題を職員自らが体験して YouTube にアップする「東海食育さんぽ」に取組んでいます。

これまで、J リーグの名古屋グランパスエイトと連携しスタジアムでフードドライブ活動を行ったり、航空自衛隊小牧基地で取り組まれている食育活動「航空自衛隊食育の日」などについて紹介してきました。

第 11 回目となる今回は、三重県の尾鷲市と尾鷲市教育委員会が取り組む「地元水産物を活用した食育推進活動」です。三重県南部の輪内中学校にお邪魔して、子どもたちが漁業の現場や魚の生態について学んだり、魚を調理する機会を通じて水産物や水産業の魅力を実感している様子をレポートしています。

※「カツオの 3 枚おろしにチャレンジ！」はこちらをご覧ください。

<https://youtu.be/vWeuE-W6CvI>

※東海農政局 Web サイト(東海食育さんぽ) はこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/tokai/keiei/shokuhin/shokuiku/SANPO.html>

○ 九州農政局「消費者の部屋」特別展示について

九州農政局「消費者の部屋」では、食料・農業・農村に関する各種施策情報の提供や普及啓発を行っています。12 月、1 月は、以下のテーマに関する特別展示を行います。

【展示期間】

○12 月 8 日 (月曜日) ~12 月 19 日 (金曜日)

〈テーマ〉あか牛の改良と飼料作物種子の増殖

〈展示内容〉あか牛の改良技術と飼料作物種子の増殖について紹介するほか、飼料イネを展示します。

○12 月 22 日 (月曜日) ~1 月 9 日 (金曜日)

〈テーマ〉「おいしい食べきり」全国共同キャンペーン

〈展示内容〉外食時の「おいしい食べきり」全国共同キャンペーンとあわせて、食品ロス削減の取り組みを周知するためのパネル展示を行います。

○1 月 13 日 (火曜日) ~1 月 23 日 (金曜日)

〈テーマ〉太陽と大地の恵み 砂糖・でん粉

〈展示内容〉九州の経済・地域の活力に重要な役割を担っている「サトウキビ」、「かんしょ」について紹介します。また、これらを原料として作られる「砂糖」、「でん粉」の正しい知識・利用方法や生産を支援する制度の仕組み、健康に関する情報提供を行います。

【展示場所】

・熊本地方合同庁舎 A 棟 1 階 消費者の部屋（熊本市西区春日 2 丁目 10 番 1 号）

※詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/kyusyu/syohianzen/syokunoanzenansin/syoushiya/syoushiya.html>

【2】食育アイランド九州会員からの情報について

○ 令和7年度フードバンク情報交換会 in くまもと（フードバンクひのくに）

フードバンク活動は、食品ロス削減だけでなく、食料支援の観点からも有効な取り組みです。

しかしながら、多くのフードバンク団体では、活動の継続にあたり、食品関連事業者からの寄附の確保や、取扱食品の量・品目の安定的な確保に苦慮しています。

本情報交換会では、支援企業との連携に関する講演、意欲的な活動事例の紹介、参加者同士の交流を通じて、フードバンク活動の発展を目指します。

食品関連事業者、消費者、地方公共団体、フードバンク団体など、関係者が一堂に会する貴重な機会です。ぜひご参加ください。

【日 時】令和8年1月19日（月曜日）13時受付開始 13時30分から16時30分

【場 所】くまもと森都心プラザ6階A・B会議室

〒860-0047 熊本市西区春日1丁目14番1号

【内 容】

基調講演「支え合う地域社会へ～フードバンクと商工会の協働モデル～」（仮）

登壇者：認定NPO法人フードバンク北九州ライフアゲイン

理事長 原田 昌樹 様

北九州商工会議所食品部会部会長

北九州青果株式会社 代表取締役社長 百合野 博 様

情報提供：九州農政局消費・安全部、株式会社マイファーム

情報交換・名刺交換会

【参集範囲及び定員】

対象：フードバンク活動団体、食品関連事業者、消費者団体、地方公共団体等

定員：60名（先着順）

【応募方法】

インターネットにてご応募ください。

以下のURLから参加申込フォームにアクセスし、必要事項を入力の上、ご応募ください。

<https://forms.office.com/r/G8WPhdxbLV>（外部リンク）

※詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kyusyu/syohianzen/access/jkoukannkai080119.html>

○ 「長崎県食育フェスタ」を開催します！（長崎県）

食を切り口に、健全な食生活や環境保全、地産地消など食育に対する関心を高め、併せて、食育活動の実践につなげることを目的として、長崎県食育フェスタを開催します。

【日 時】令和7年12月21日（日曜日）12:00～17:00

【場 所】長崎駅コンコース

表彰式 長崎県庁1Fエントランス 13:30～14:30

【内 容】

『学ぶ』

- ・長崎の食の歴史、卓袱料理
- ・食育ハンドブック配布
- ・大学生食育向上委員会活動報告
- ・野菜摂取について

- ・「長崎四季畠」について
- ・災害に備えよう！アルファ化米
- ・共家事って何？

『自分の体を知る』

- ・骨の健康度チェック
- ・ベジチェック
- ・AGEs（エイジズ）
- ・血管年齢測定

『体験する』

- ・「もぐもぐタウン」アプリ
- ・角煮を挟んで食す！
- ・「びわ太郎＆ごびわ」ぬりえ

『表彰作品展示』

- ・食育啓発作品コンクール展示
- ・食品ロス削減ポスター作品展示

『表彰式』 長崎県庁 1F エントランス（同時開催）13:30～14:30

- ・長崎県食育推進活動表彰
- ・食品ロス削減ポスター表彰
- ・食育啓発作品コンクール表彰

※詳細はこちらをご覧ください。[外部リンク]

<https://www.pref.nagasaki.jp/shokuhin/news/detail.php?id=375>

○ 「2026 冬土用未の日」Instagram フォトコンテスト（熊本県青果物消費拡大協議会）

冬土用未の日に食べると良いとされている赤い食べ物にはたくさんの美味しい食べ物があります。赤い食べ物を食べて元気に！みんなで楽しみませんか。

フォトコンテストのテーマは「僕/私と赤」です。応募はかんたん！

熊本県青果物消費拡大協議会の公式 Instagram 「kumamoto_sskk」をフォローし、「あなたと赤い食べ物」または「あなたの大事な人と赤い食べ物」の写真を指定のハッシュタグ「#2026 冬土用未の日」をつけて投稿するだけです。

【応募期間】令和7年11月1日(土曜日)～令和8年2月12日(木曜日)

※詳細はこちらをご覧ください。[外部リンク]

<https://www.kumamoto-skk.com/midwinter-2026contest.html/>

【3】九州農政局消費・安全部消費生活課 Facebookについて

○ 消費生活課から「消費者情報九州」を発信中

消費生活課では、消費者の皆さんに向けた、より分かりやすい情報発信に努めるため、Facebook ページ「消費者情報九州」を開設しています。

当ページでは、農林水産行政に関する情報を始め、食の安心・安全に関する話題提供、消費生活課が実施している出前講座の様子、イベント開催のお知らせなど、消費者の皆さまの生活に役立つ様々な情報をお届けしています。

※詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kyusyu/syohianzen/syokunoanzenansin/syouthisya/syouthisy>

【4】編集部からのお知らせ

○ 「九州の食育のひろば」に関する情報提供及び情報更新ご協力のお願い

九州農政局ホームページ「九州の食育のひろば」では、九州各地で開催される食育イベントや農林漁業体験・見学可能な食品工場・市場等についてご紹介させていただいている。

URL→ <http://www.maff.go.jp/kyusyu/syohianzen/hiroba/hiroba.html>

※是非、今後のイベント情報などのご提供をお待ちしています。

※「食の体験・食育マップ(全県)」では、「食育アイランド九州」会員の方々の情報発信を行っていますが、現在、掲載内容を刷新しています。ご協力のほどよろしくお願いします。

※ご要望や情報発信等の希望がございましたら、下記の九州農政局「しまかぜー食育アイランド通信ー」の問い合わせ先、または、E-mail s-island-kyushu@maff.go.jpまでお知らせいただきますようお願いいたします。

【編集後記】

12月に入り、九州の各地で、冬の味覚が本格的に楽しめる季節となりました。寒さが増すこの時期、体を温める食材や郷土料理には先人の知恵が詰まっています。例えば、福岡の「がめ煮」、熊本や大分の「だご汁」や鹿児島の「ぶり大根」など、地域ならではの味わいは、食育の視点からも大切な文化です。

また、年末年始には「おせち」や「雑煮」などの行事食が食卓を彩りますが、九州各地で具材や味付けが異なるのも魅力のひとつです。食は地域の歴史や暮らしを映す鏡です。ぜひご家庭でも、地元の食材を使った料理を楽しみながら、食文化を次世代へつないでいきましょう。

今年一年ご愛読いただきありがとうございました。来年も、食育情報をお届けしますので、どうぞお楽しみにしていただけますと幸いです。

九州農政局「しまかぜ－食育アイランド通信－」の問合せ先

窓口・問合せ先：九州農政局消費・安全部消費生活課

住所：熊本市西区春日2丁目10番1号（熊本地方合同庁舎A棟）

電話：096-300-6354

※情報の提供、配信先の変更・配信停止などは、以下の E-mail アドレスまでお知らせください。

E-mail s-island-kyushu@maff.go.jp